

医療法人 愛知会 家田病院「広報誌」

ももっこ

momocco

Magazine of Ieda Hospital

2025



vol. 77

謹賀新年



A

肛門外来

B

- 新年のご挨拶
- 医食同源「これであなたも便秘解消!?」
- 日本の肛門医療を支える!!
- IBD NEWS | IBDってなんだろう??
- おなか(大腸)の中を診てみませんか?
- 新人紹介



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

当院は2023年6月に新病院が稼働を
始めて1年6ヶ月がたちました。

我々職員も随分と新病院に慣れ、皆様
にはひとつ上の快適な診療および入院生
活を提供させていただけていると思います。

当院はおしりと胃腸の病気をしっかり診断・治療することはもちろんのこと、いか
に患者様に満足していただけるかということを職員一同日々考えております。

まだまだ改善点はございますが、2025年はさらなる充実をめざしていきます。

これからも当院は肛門疾患・炎症性腸疾患・上部下部内視鏡検査・地域医療
を4本柱とし、この豊田の地から広く東海地区に発信できる
専門病院として邁進していきたいと思っております。



理事長・院長

家田 純郎



これであなたも 便秘解消!?



おせちで腸を健康に

新年を迎え、入院中でも年始を感じてもらえるように1月1日には家田病院でもおせちを提供しています。

おせち料理にはひとつひとつ由来があるのはご存じですか? 今回は食物繊維も豊富な代表的なものを3つご紹介します!



管理栄養士が教える!「正月太り」の解消法!

年末から年始にかけて、クリスマス料理やケーキ、おせちなどたくさんのごちそうを食べる機会があります。立て続けにイベントがあり、つい食べすぎてしまった!!なんて人も多いのではないでしょうか。



解消法 その1

炭水化物は少なめに!!

炭水化物を制限しすぎるのは脂肪を溜め込む身体になるので逆効果!! 炭水化物をいつもの8割にして、主食・主菜・副菜のバランスの整った食事をしましょう!!

解消法 その2

生野菜と果物でむくみ改善!!

むくみ予防・改善には余分な塩分を外に出す必要があります。その働きをするのが「カリウム」! カリウムは、生野菜や果物に多いのでたくさん食べましょう!しかし、果物は糖分も多いので1日片手にのる分を昼間に食べましょう!

解消法 その3

脂質の多い食材・料理は避ける

脂質の多い食品は高カロリーになります。揚げ物は蒸す、茹でるなどの調理法にしたり、肉の皮や脂身は除く、ささみやヒレなどの脂の少ない部位を使うなどして脂質を減らしましょう!どうしても食べたい時は、野菜やきのこ、海藻など食物繊維の多い食材と一緒に活動量の多い昼間に食べましょう

「リセット期間」を作って規則正しい生活をしましょう!

日本の肛門医療を 支える!!

全国から数千名の医師が結集!!
当院医師は学会で大活躍しています!!

副院長・外科部長

1

宮田美智也、長谷川信吾が 「座長」として出席!

2024年11月29日(金)、30日(土)の2日間、横浜のパシフィコ横浜にて**第79回日本大腸肛門病学会学術集会**が開催されました。

本学術集会は大腸と肛門に関する約1000題の研究成果の発表・討論が行われる場です。その学術集会にて当院医師が「座長」を務めました。

「座長」とは学術集会のセッションを円滑に進行するため、多くの知識や柔軟な対応が求められます。このような学術集会の「座長」は大学病院の教授が務めるのが通例で当院のような私的病院が主宰することは大変珍しいことです。

そんな名誉ある役に当院医師が大抜擢され、務めあげました。また、当院での手術成果や研究成果の発表は「とても参考になる!」と他の医師からも多く聞かれ、全国の若手医師に向けての熱いメッセージとなっております。



当院医師は肛門のエキスパートです!!

当院は「日本肛門病学会※1」「日本臨床肛門病学会※2」という肛門専門の学会に所属し、**肛門専門の施設として認められた施設**です。つまり家田病院の医師は肛門疾患を専門とした診察、治療を行う**「肛門のエキスパート」**の集まった病院になっています。

※1. 大腸及び肛門に関する疾患の研究と治療の向上を目指す専門学会。
※2. 肛門疾患を専門にしている医師の技能向上と技能認定を目指す学会。



副院長・IBD部長

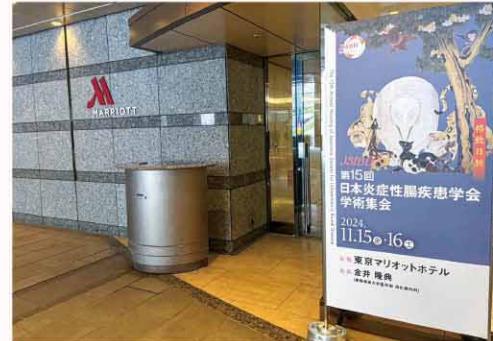
2 太田章比古が 大いに存在感を發揮する！

2024年11月15日(金)、16日(土)の2日間、東京のマリオットホテルにて**第15回日本炎症性腸疾患学会学術集会**※3が開催されました。

IBD(炎症性腸疾患)治療に携わる内科医や外科医、看護師や薬剤師、管理栄養士などが一同に介して最善の治療を議論し、垣根を超えた治療を提案できる場となっています。

当院からは近藤医師が当院での手術成績や研究結果を発表しました。発表者は会場内の多くの医療従事者から質問され、知識の向上や新たなアイデアの発見、有益な交流をもたらしています。なかでも「太田先生に質問です!」「太田先生いいですか!!」と太田医師を指名しての質問が多く飛び交い、太田医師はひときわ存在感を放っていました!!

全国でも太田医師から様々な知識を得たいと思う方が多くいる学術集会です。



※3. 炎症性腸疾患に関する最新の研究成果を共有し、医療の質を向上させるための学会。

副院長・外科部長

3 宮田美智也が 「会長」を務める！

2025年3月15日(土)、16日(日)の2日間、京王プラザホテルにて**第8回日本臨床肛門病学会学術集会**が開催予定で、その「会長」を当院医師の「宮田美智也」が務めることになりました。

「会長」は学術集会全体を取りまとめる役割で多くの知識や技術がないと任命されることはありません。つまり全国的にも宮田医師の技術や知識が認められているということです。これからも家田病院は全国の若手医師に向けて多くの知識や技術を伝えていき、日本の肛門医療を支えていきます。





気になったらすぐ受診! それ、IBDという病気かも!?



※IBD…下痢が続く、お尻が痛いなど痔や胃腸炎に似た症状を呈する「炎症性腸疾患」のこと

ただの痔だと思って放置している人も…?

クローン病の特徴

- ◆10~20歳代の若い世代の男性に多い。
- ◆口から小腸・大腸・肛門までの消化器管に炎症や潰瘍を起こす。
- ◆腹痛や下痢、血便、体重減少。

潰瘍性大腸炎の特徴

- ◆発症のピークは若年だが、若者から高齢者まで幅広く発症。
- ◆大腸の粘膜にびらんや潰瘍ができる大腸の炎症性疾患。
- ◆下血を伴う(ない場合もあり)下痢と腹痛。

● クローン病の集い

平成初期よりクローン病の患者さんが情報交流の場として「クローン病の集い」が始まりました。新型コロナウイルスの影響を受け、開催を自粛しておりましたが、2024年8月24日に5年ぶりとなる「第26回クローン病の集い」が開催されました。

多くのクローン病患者さんが参加され、医師からは最新の治療について、管理栄養士からは、栄養剤の重要性、また患者さんより、体験談を踏まえたクローン病との付き合い方について講演が行われました。日々の生活の悩みや不安を同じ疾患同士集まって情報交換する、このような機会を当院スタッフ一同大切にし、患者さん1人1人に寄り添った支援をしていきたいと思います。



● 炎症性腸疾患 -市民公開講座-

2024年10月26日(土)、豊田市福祉センターにて、市民公開講座が開催され、当院の太田章比古医師が炎症性腸疾患の最新医療についての講演を行いました。

医療従事者ではなく、市民向けということもあり、IBD治療に関する薬や手術について分かりやすく説明しました。

会場には100名程の方が集まり、IBDという疾患で日常、困っていることや気になることなど質問が飛び交いました。

今後も、患者さんが安心できるよう、このような場をもうけていく欲しいですね!





おなか(大腸)の中を 診てみませんか？



大腸がんは自覚症状のない早期に発見・治療すると、ほぼ100%の人が完治するといわれています。便通異常や血便のような症状が現れたときには、すでにがんが大きく成長していることがあります。そのまま放置すると手遅れになります。

がん危険年齢の40歳を過ぎたら、症状がなくても大腸がんの検査を受けましょう。

大腸がんの検診を受けている人は、受けていない人に比べ、大腸がんによる死亡リスクが6～8割低くなります。

症状がなくても定期的に検査を受けることをおすすめします。



男女別の洗腸飲用スペースがあるので、ゆっくりした気持ちで検査に望めます。



トイレの数多く、安心して利用できます。

2023年度の家田病院での検査状況です。

大腸内視鏡
検査の総数
西三河の平均
2,668件 → **7,376件**

約2.7倍

当院

内視鏡的
ポリープ切除件数

2,032件

がんの
発生件数

102件

でした。

家田病院の

皆様よろしく
お願ひいたします。

新しい仲間が 増えました!



入院患者さん参加イベントとして

みそ作りを始めました



地元、「のだみそ」さんの「超かんたんみそ作りキット」は30~40分で出来上がりります。大豆を手でつぶし、塩、米こうじをまぜて出来上がり!!

熟成に2ヶ月~3ヶ月かかるので出来上がる頃にお尻は完治しています。

患者さんの声

たのしかった。まさか病院でみそが作れるとは!!



今後も入院患者さんが楽しめるイベントを考えていきたいと思います。



10月より家田病院で勤務させていただいています。患者さんが安心して医療を受けていただけるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

看護師 宮瀬さん
(みやせ)



Follow me
家田病院の
SNS公式
アカウント



ホームページ



LINE

YouTube
@ieda.hpInstagram
@ieda.hpX
@ieda_hp

豊田市健診情報

豊田市の下記の健診・がん検診が受けられます。
詳しくはお問合せください。

胃がん検診

大腸がん検診

肺がん検診

肝炎検診

前立腺がん検診

特定健診

※2025年1月31日までになります。

診察時間

	月	火	水	木	金	土
肛門科外来	○	○	○	○	○	○
一般外来	○	○	○	○	○	○
IBD*	○	○	-	○	○	○
午前の部 9:00~12:00						
肛門科外来	○	○	-	○	○	-
一般外来	○	○	-	○	○	-
IBD*	-	-	-	○	-	-
午後の部 17:00~19:30						

※休診:水曜日と土曜日の午後、日曜日・祝日 ※IBD:炎症性腸疾患

理念

- 地域医療に貢献します
- 肛門の専門病院として一層努力します
- 患者の自己決定権に配慮した話し合いの医療を行います
- 全ての患者さんに平等の精神で対応します

モットー



アクセス

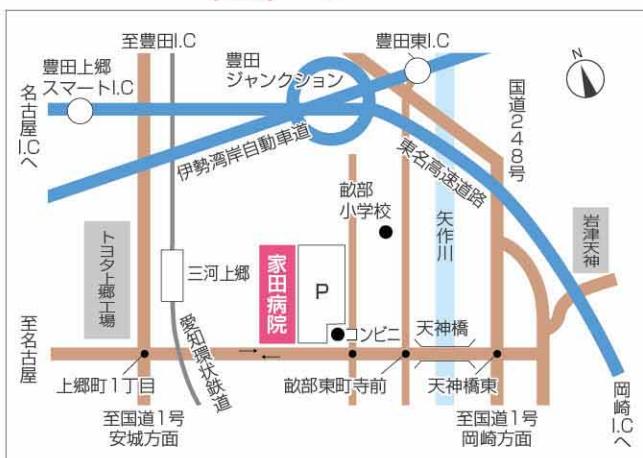


車で

豊田東インターチェンジから10分

豊田上郷スマートインターチェンジから10分
東岡崎駅から20分
新安城駅から15分

電車で

愛知環状鉄道
三河上郷駅から徒歩20分

医療法人 愛知会

胃腸科
肛門科**家田病院**

〒470-1219 豊田市畠部西町城ヶ堀11番地1
TEL (0565)21-0500 <https://ieda-hospital.jp>